

夢の卵

落語「天狗裁き」より 前川泰信 作

5 キャスト

A さおり 女子高生

B ちか Aの友人

C たかこ 室長

D 神尾先生 担任

10 E 校長

F さおりの母

G 宇宙人

その他 宇宙人たち

15 緞帳が上がると青舞台。五人の登場人物、BとFが正面を向いて立っている。

B 夢。

C 夢とは人間の願望を満たすためのものである。

D フロイト。

20 E 夢。

F 夢とは無意識のイメージを表すものである。

B ユング。

C 夢を見る。

D 夢が醒(さ)める。

25 E 夢が孵(かえ)る。

E以外 孵る？

E 夢の卵が孵る。

全 夢の卵。

B 孵らない。

30 C 孵ります。

D 孵る。

E 孵るとき。

F 孵れば。

全 ・・・。

35 B 一段欠けた六段梯子(ばしこ)。

全 夢の卵の固い殻。

B 孵らない。

C 孵ります。

D 孵る。

40 E 孵るとき。

F 孵れば。

・・・。

五人がせつなそうな顔で、やや上を見上げる。暗転。

45 中央にサスが点く。サスの中に教室用机と椅子。そこにつつぷして一人の女子高生Aが爆睡している。いきをかき、時々「ぐんぷ」と笑い声をもらしている。

ゆっくりと明るくなると、上手から友人Bがやってくる。そばへやってきて、眠っている女子高生を見下ろしているが、鞆を開いて、中から国語辞典と便覧を取り出し、両手に持っただけ見比べ、便覧を選んで国語辞典をしまい、角で女子高生Aの頭を直撃する。鈍い音がする。

B 何？ そんなに人に言えないような夢なんだ。
A は？

B いやー、もうエッチ！

A なにそれ。

5 B 絶対人に言わないからさあ。友達じゃん。

A いや、だから：

B 何？ そんなに私が信頼できない？

A 信頼って。

10 B 十七年間築いてきた私たちの友情をこれで終わりにするというのは？

A え？ ちかと中学違うけど？

B イメージよイメージ！

A イメージ？

B それくらい二人の友情は深いはずでしょ。

A まあ、いろいろ感謝はしてるけど。

15 B そうだよ！（ポーズつけて）この一年半に写させてあげたノートの数々、課題の数々！

A もしもし？

B もし私がいなければ、全ての授業で眠り続けるミツユビナマケモノのようなあんたが単位なんか一科目
だって取れなかったはず。

A 否定はしないけど。

20 B それに比べたら恥ずかしい夢の一つや二つ、教えてくれたってばちは当たらないでしょ！

A 恥ずかしい夢っていつ言った？

B だから教えて。

A ；あのね。

25 B うんうん。
A ほんつつとおに、夢なんか見てないの。

B ；裏切り者！
A 裏切りって…。

B 私の友情を返せ！
A ちよっ、なっ？

30 B がAにむしゃぶりつく。どたばたのおおげんかになる。そこへ上手からCがやってきて、二人の様子を見て駆けつける。

C ちよっと、何してんの！ やめなよ、二人とも！

35 しばらくどたばたがあるが、やっとCが二人を分ける。

C どうしたのよ、ちかもさおりも、仲いいのに。

B 今、その友情が終わりを告げたのよ！

40 C ええっ？

A 聞いてよ、たかこ、ちかが訳分かんないこと言ってるの。

B 訳分かんないのはそっちでしょ！

C ちよっちよっちよっ、待った待った。まず落ち着いて。いい？ 深く息吸ってー、吐いてー。

45 二人、深呼吸する。

C そうそう、チャーンチャチャンチャーンチャチャン、チャーンチャチャンチャラリラポロ
ーン。（ラジオ体操の終わりの音楽）

B なんか懐かしい。

50 C ラジオ体操は心のふるさと。落ち着いた？

5
B あ、まあ。
C じゃあ、ゆつくり事情を話してください。
A (拳手して) はい、室長。
C さおりさん。

10
A ちかさんがいきなり便覧の角で殴りました。
C ええっ? ちか、ほんと?
B それはどうでもいいんだって。
C よくないでしょ。

15
A 原因はそこにないってこと。
C それ以上の原因があるの?
B 暴力反対!
C なにい!

20
C もう、いい加減にしてよ。とにかく室長として暴力は認められません。ちか、謝って。
B えー。
C さあ。
B …ごめんなさい。
C さおり?

25
A はい、こちらこそ。
C よし。これにて一件落着。
A B いやいやいや。
C 何?

30
B 問題は、夢なのよ、夢。
C 夢?
B さつき、すっごい嬉しそうな顔で「ぐふふ」って笑いながらさおりが寝てたの。何の夢見てんのか、気になるじゃん。だから殴って起こしてどんな夢見てたのか聞いたの。したら、教えてくんないんだよ!
C は?

35
A ね、ね? は?でしょ。だつてさあ、私、夢なんか見てないんだから。
B こうなの。ケチくさいと思わない? 友達なんだからさあ、夢くらい教えてくれたっていいじゃん。
A だから、見てないんだって!
C ちよーっと待って。えーと、まず確認したいけど、私をからかってんじゃないよね。
B 全然。

40
C じゃ何、夢を教えてくださいないから、あんな大げんかしてたの?
A うん。
C マジで?

45
A B マジマジ。
C 信じらんない。あんたたち、高校生活なめてんじゃないの?
B ええっ?

50
C ちかさあ、さおりの夢とか、そんなに知りたいか? さおりだよ? 目を覚まして活動している様子を目撃するのがコアラより難しいと言われてんだよ。一日の大半寝てんだから、さおりの夢なんてそんな珍しくもないでしょ?
B でもなんかものがすぐ嬉しそうだったからさあ。
C そんなに?
B うん。「ぐふふ」って。

55
C へえ。いやいや、とにかくあんな大げんかになることじゃないって。ねえ、それより、ちか部活いいの?
B え? あ! やばっ。
C なんか顧問が探してるっばかったよ。
B ほんと? まずいーっ。

60
B、上手に走って去る。しばらくその後を眺めて、Cが振り返る。

声を聞きつけて、上手から担任の神尾先生が駆けつけてくる。

D どうしたんですか、たかこさん？ そんなに泣いて。

5 CはDにすがりついて泣きわめきながら訴える。

C @…¥、\$#!&…*@—¥&%…!!…!

D そう、ちかさんとのけんかを仲裁してあげたのに、さおりさんが夢の内容を教えてくださいませんか。

A なぜ分かる？
D でもねえ、たかこさん、室長のあなたからすれば、さおりさんの夢なんてミジンコの足のほくろくらい
どうでもいいことですよ。

C あう。

A えらい言われ方だな。

15 D あなたにはあなたにふさわしい役割があるでしょ。今度の文化祭のクラス出し物をどうやって決めるか、
原案が書きかけで職員室の私の机に置いてあるから、読んで意見を聞かせてくれますか？ ちよつと、
先に行ってください。ね？

C あうう。

D じゃ、はい、これ。

20 D、ポケットから棒付きキャンディを取り出して、Cの口に突っ込む。Cはしゃくりあげながら、キャンディ
イをなめつつ上手に去る。

A なんですか、あれ。

D チュッパチャプス。世の中のだいたいのことはチュッパチャプスさえあれば解決するのです。

25 A へえ。

D ごめんなさいね、たかこさんもいい子なんですけど、興奮するとものが見えなくなるところがあるから。

A そうですね。

D それにしても、起きているさおりさんを見るのは久しぶりですね。

A あ、すみません。

30 D 国語便覧の角がよほど鋭かったかな。

A そこまで伝わってたんですか、さつき？

D 担任ですから。

A はあ。

D 許してあげてください、たかこさんのこと。

35 A あ、別に。

D たぶんねえ、室長としてクラスのことなんてなんでも把握しておかなくっちゃっていう責任感からだと思う
んです。

A そうかなあ。

D じゃ、たかこさんが職員室で待ってると思いますから。

A はい。

40 A はい。

D、上手に去る。が、そのまま後ろ向きで戻ってくる。

A ?

45 D さおりさん。

A はい。

D 何か言うことは？

A え？ ああ、そっか。ありがとうございます。

50 D、微妙に行ったり戻ったりして、さらに何かを待っている。

5 A 先生？
D さおりさん。
A はい。
D 私はあなたの担任ですね。
A はい。

D、後ろ向きですすすと戻ってくる。(できればムーンウォークで)

10 A ええっ？

D (ものすごく顔を近づけて) 何か言うことは？

A え？だから、ありが：

D 違います！

A えーと、すみません。分かりません。

15 D …さおりさん。

A はい。

D 私には言わなくちゃ。

A 言う？

20 D どんな夢見たの？

A えええっ！

D そりゃあねえ、たとえ室長だろうと、個人情報伝える義務はありません。それはあなたが正しい。

A いや、個人情報って…。

D でもね。私は担任です。生徒のことを把握しておく責任があります。たとえどんなに恥ずかしい夢であろうとも。

25 A また「恥ずかしい」って。

D いい？ よーく周りを見て。あなたと私しかいません。決して外には漏れません。安心して、さあ。

A …先生。

D うん。

A 私、夢なんか見てないんです。

30 D …えらいっ！

A はい？

D 一度言わないと決めたことは担任であろうと絶対に言わない。この初志貫徹の姿勢。私、さおりさんを見直しました。

A いや、あの。

35 D いつも居眠りばつかりのあなたが、こんなに強固な意志の持ち主だったなんて。私、嬉しいですよ。

A はあ。

D …と、十分にあなたのことは評価しました。じゃ、どんな夢。

A だから、見てないんですったら。

D 分かりました。そこまで意志が固いなら、言わない方がいいでしょう。では、これを。

40 D 持っていた出席簿の間から、一枚の紙を出す。

D ここに名前を。

A 何ですか。

45 D 退学届け。

A えええええっ！

D 担任にも言えないような、そんなふしだらな夢を見るような子を学校においとくわけにはいきません。ちよっと先生？

D 即刻学校を去ってもらいます。

50 A いや、あの…。

D 名前が書けたら、持ってください。

5 サスが絞られる。ME。Dはサスから去る。名前を書き終えて、Aはしばらく呆然としているが、思いついて手紙を書き、封筒に入れる。手紙を用意し終えたAが顔を上げると、上手側にもう一つサスがついて、中に、女性校長Eがいる。明るくなって、Aは手紙を手の上に移動し、ノックして手紙をEに渡す。Eが手紙を読んでいる間に、DがFを連れてやってくる。ノックして入ると全体が溶明する。ME消える。

10 D 校長先生、お話が。あら？ さおりさん、なんでここに？

A お母さん、どうして？

10 F さおり！ あんたという子はなんてことを！

A なんてことをって…。

F さつき神尾先生からお電話があつて、大急ぎで来たのよ。

A あのね、お母さん…。

E えー、神尾先生？

15 D はい。

E あなたは良識あるベテラン教諭で、生徒からも先生方からも信頼されている方です。私ももちろん一目置いています。

D 恐れ入ります。

20 E そのあなたが、夢の内容を教ええないという理由でこの子に退学届けを書かせたと、この子は訴えてきているわけですが、その理解でよろしいですか。

D その通りです。そのこととお母さんにも来ていただきました。

F 申し訳ありませんー。(泣く)

E お尋ねしますが…、マジ？

D マジです。

25 E お母さんは事情をご存じで？

F いえあの、とにかくさおりが人の道に外れるような夢を見たと言われるもので…。

E 人の道に外れるような夢？

F はい。

E それで謝罪に見えたよ。

30 F はい。

E …えーとー、さおりさん。

E はい。

E ちよつとお聞きしますが。

A はあ。

35 E 私が何かおかしいのかしら？

A いえ、全然。

E そうよね。

D しかし、校長先生。

E なんですか？

40 D この子の親友が尋ね、室長が尋ね、そして担任のこの私が尋ねても教えられないような夢を、この子は見てしまったというのですよ。

F ひーひーっ！

E いや、お母さん…

A なんで泣く？

45 D そんな子を校長先生は学校に置いておくことに不安を覚えないのですか！

E いや、別に。

D 信じられない。

E 黙りなさい。…神尾先生、もしかや少々お疲れなのではありませんか？

F 夜寝付かれないんですーひーひーっ！

50 A ちよつと、お母さんに聞いてない。

E 神尾先生？
D いいえ。
E うーん。まあ、とにかく先生にはしばらくお休みいただくことにしましょうか。
D えっ！？
5 A えーと、ちよつといいですか？
E なんだね。
A あの、私、結局退学には…？
E なるはずがありません。
A あー、じゃあ、あの、私、神尾先生かなり好きなんで、もうこの話はそのへんで…。
10 F え？ あなたは神尾先生をかばうと言うんですか。こんなめにあいながら。
A かばうっていうか。
E いやあ、すばらしいお子さんですねえ、お母さん。
F ありがとうございます。
A いつまで泣いてんの。
15 D 神尾先生、感謝しなくてはいけませんよ。じゃあ、まあとにかく、職員室に下がってください。
D はい。

D、下手に去る。

20 E お母さん、まあ、おかけください。ご足労願って申し訳ありませんでした。
F いえ。(座る)
E さおりさん、すみませんでしたね。訳の分からない騒ぎに巻き込んでしまつて。
A いえ。
E 手紙をくれたのはいい判断だったと思いますよ。まあ、ちよつと座りなさい。
25 A あ、あのでも私。
F まあ、座りなさい。校長室でゆっくり話すなんて、なかなかない機会ですよ。
A はあ。(座る)
E お母さん、お騒がせしましたが、さおりさんは素晴らしいお子さんです。
F 恐れ入ります。
30 E 今後とも本校の教育にご理解とご協力をいただけますか？
F もちろんです。よろしくお願いいたします。

EF、にこにここと顔を見合わせる。

35 EF (同時にAを見て)…で？

A は？
EF どんな夢見たの？
A ちよつと！
EF どんな夢？
40 A 「ご協力」ってそれ？
E 友達にも室長にも担任にも言えないような夢を見るなんて、これは将来有望な子ですよ、お母さん。
F ありがとうございます。親としても是非確かめておく必要があると思います。
A なんでよ？
E お母さんもこう言っておられます。
45 F 校長先生が聞いてくださるのよ。
A いや、だから、私夢なんか見てないって。
EF …ふうん。

A え？ 何その反応。

50 E あなたは「管理職」という言葉を知っていますか？
A はあ。

E 私は、まあいわば国からこの学校の管理を任されています。
A ご苦労様です。
F 私はさおりの親よね？
A 何確かめてんの？
F 私には保護者としての重い重い責任があるの。
A …ご苦労様です。
E その我々に逆らうということは。
A 逆らうって、そんな。
F 国と社会に逆らうということよ。
A いやいやいや。
E これは反社会的分子として警察に突き出さなくてはなりませんねえ、お母さん。
A 警察？
F 国家転覆を謀っているという可能性もあります、校長先生。
A おい！
E すると、公安当局に通報ですかね、お母さん。
A あの、どうしちゃったんですか？
F まさか、テロ組織とのかかわりが？
E FBIに通報しますか？
F ビン・ラディンの次にアメリカが狙うターゲットは、さおり、あんたよ！
A ごめんなさいごめんなさい、わけ分かんないけど、とにかく許して！
E F 夢は？
A 見てません！
E F テロリスト！

25 EFがAをつかまえようとして鬼ごっこになる。ついに挟み撃ちになってつかまえられようとする瞬間、不思議な音がして、EFがストップモーション。Aがゆっくり顔を上げると、不思議な踊りをしながら、上手下手から全身タイツの宇宙人の一団がやってきて、Aの周りをぐるぐる回る。G以外の宇宙人は、固まっているEFをかついで（または台車に載せて）下手上手に去る。

30 G オマエ、大丈夫か？

A 誰？

G ハハハッ！

A …なぜ笑う？

35 G ワレワレハ、通リスガリノ宇宙人ダ。タマタマUFOカラ、オマエガ、ピンチニ陥ッテイルノガ見エタ
ノデ助ケニキタ。

A アリガトウゴザイマス。

G 別ニ合ワセナクテモイイ。

A あ、そっか。でもほんと助かった。どうなることかと思ったよ。

G 鼻毛出デル。

40 G げっ！ なんで今指摘する？

G ソレカラ。

A 何？ 歯に青のりでも付いてる？

G 昨日ノMステには嵐ガ出テナカッタ。

A …だから何！

45 G 今思イ出シタカラ。

A 何、このかみ合わなさは。…まあ、宇宙人だからなあ。

G ワレワレハ、通リスガリノ宇宙人ダ。

A もう聞いたって。でも、「通りすがり」ってどうよ。

G ?

50 A 宇宙人でしょ。通りすがりって、そんなん滅多に通り過がらないでしょ。

G スガルンダヨ。ココハ「宇宙3大通リスガリポイント」ノヒトツニ数エラレテイル。

A . . .

G 笑ワナイナ。

A え？ 今のジョーク？

G 地球人、センス悪イ。

A . . . で？ どつから通りすがったのよ。

G 母ナル星、(KとYでそれぞれポーズ) KY星だ。

A あー。

G 何ガ『アー』ダ？ . . . トコロデ。

A 何？

G (がらりと普通のしゃべり方に変わって) どんな夢見たの？

A えええええええっ！

G ねえ、いいじゃん、宇宙人なんだからさあ。しゃべったって、もう100%、あなたの日常生活に影響

A ないし。

G :どこから突っ込めばいいか分かんないけど、とりあえず、えっと、普通にしゃべれるの？

G うん。

A じゃ、さっきの「ワレワレハ」は何？

G 宇宙人っぽさの演出？

A 演出って。

G あのさあ、この格好でね、最初からこういうふう普通に話しかけたらどうなると思う？

A さあ？

G ものっそい、いたーいもの見る目で見られんだよ。

A あー。

G いくら宇宙人でもさあ、やっぱ傷つくんだよね。そこんとこ分かってもらわないと。

A へえ。

G だから、まあ、会話のウォーミングアップ？ の時は宇宙人っぽく入ることにしたんだよね。

A そうなんだ。

G 宇宙人やってくのも、これでなかなか大変なのよ。

A ご苦労様です。

G ま、それはいいけど、夢よ、夢。どんな夢見たの？

A あの、なんで聞きたいの？

G 何？ 宇宙人は好奇心ないでも思ってるの？ 差別？

A いや、そういう意味じゃなくってさ。

G いやいやいや、自分じゃあ自分のことになかなか気付かないもんよ。

A 何の話？

G さあ、教えて！ どんな夢見たの？

A だから、見てないの！ もう！ いい加減にして。

G この恩知らず。これだから地球人は！

A そんな大きなくりでなじられたって..。

G そんなことじゃお天道様に顔向けができないよ！

A 宇宙人が「お天道様」？

G せっかく助けたのに。時間を止めるのだったっていくらかかったって思ってるんだい！

A 金かかるんだ。

G こうなりや、宇宙人式の恐ろしい拷問を覚悟しな。

A なんかさつきから、あねごっぽくなってるない？

G うるさい！ いくよ！

G、カンフーのような奇妙な動きで力を高めている様子。

50 G ハアッ！

GがAを指さすとさっきの宇宙人の一団が上手下手から現れて、Aの周りを取り囲む。

G やつちまいな！

5

Gの指図でAにじりじりと迫り、最後によつてたかつてくすぐり出す。

A やめてやめて！ ぐふっ、ぐふふ。ぐふふふ。

10

Aの笑う声だけが残りつつ暗転。暗闇で鈍い音がする。音と共にサスが点くと、机に座っているAと、Aの頭我便覧を突き刺しているBが見つめ合っている。間。

B おはよ。

A 痛い…。

15

B 目が覚めた？

A よく分かんないけど、この強烈な痛みは現実だと思う。

B 現実かあ。それはよかった。

20

暗転。真ん中の大きなサス。BとFまでが上手下手から集まってくる。

E お疲れ様。

B おつかれ。

D これ、どうぞ。(缶コーヒーを配る)

F あ、どうも。

25

E あー、生き返る。

C 今、どの場面？

F さっき宇宙人のところに入りました。

B あ、私そろそろだ。

C 頑張つて。

30

B どうも。

D でもよく保(も)ってますよねえ。いつまで続くのかな？ あの子の夢。

E まあねえ、本人次第ってところでしょね。

F 覚める時はどんだけ続いてたって覚めますしね。

B じゃあ、覚めちゃうまでは、基本、これが夢だつて気付かせない方向でいいの？

35

C てか、絶対でしょ、それは。私たち、夢の中にしかないんだから。覚めたら消えちゃうんだから。

B まあねえ。せっかく長く続いてんだから、できるだけ消えたくないよね。

D 正直、自分でもキャラがよくつかめてないまま消えるのもさみしい感じですし。

B そうそう、せめて自分の役がはっきり分かっているから消えたいよね。

C でもまあ、この繰り返しだと、そのへんはどうかね。

40

B まあね。

F でも。

B ん？

F それでいいのかしら。

B 何が？

45

F 気付かせないっていうのは。夢なんていつまでも続く方がおかしいでしょ？

C だから、いつまでもなんて続かないって。

B そうそう。お母さん、消えたいの？

F そんなことはないけれど。

B でしょ？

50

E これだけ夢が続くつてことは、本人が現実に対応できる準備ができてないってことじゃないでしょうか。

5
B おおっ！
C さすが校長、いいこと言う！
D 今は現実から逃げているってことですか？
E 現実からというより、自分から、でしょうね。
F 自分。
G じゃあじゃあ、そんな状態でうっかり覚めたら…。

10
B 覚めたら？
C なんかもまずいんじゃないの？ ほら、やっぱり現実だって思わせなきゃ。
D それ、自分が消えたくないだけなのを、なんか正当化してない？
E 悪い？ 消えたくないのがだめ？
F そうじゃないけど、さおりのことを考えたら…。

15
D まあ、でも本人が覚めないんなら、私たち夢の登場人物が起こすってのも変でしょう。
E ですね。
F どうでしょう、夢が続く限り、私たちは全力で続けさせるといふことで。
G 賛成。これは夢じゃない、現実なんだって思わせ続けるってことね。

20
D まあ、要するに卵が自然に孵（かえ）るまでは、ひたすら温めることに徹すると、まあ、こういうこと
E ですね。
F いいんですよ！
G ちか、失敗しないでね。
D いいこと言う！
E なんて私に言う？
F 心配だから。

25
B 大丈夫。ずうっと同じことの繰り返しなんだから。セリフも完璧。自動的にすらすら出てくる感じ。
C そういう油断が危ないの。
D 危ないって？
E え？ まあ用心に越したことはないってこと。
F 心配性だねえ。行ってきまーす。

30
B、
C 上手に去る。
D てかさあ。
E ん？
F 現実だつてあの子に思わせたいんですよねえ、目覚めさせないために。
G そのとおりです。
D その方向でいくときあ、根本的に間違ってる登場人物がいません？
C …。

35
G、
D 扇子であおぎながら上手から登場。
E いやー終わった終わった。あれ？ コーヒー？ まさか私の分ないとか言わないよね。
F ……。
G 何？
D 何じゃなくてさ。なんで宇宙人出てくんの？
C なんてって言われても…。ねえ？
E ねえじゃないでしょ。あんたが出てくるから夢だつてバレバレになるんじゃない。だから、あんなふう

40
D 忙しい繰り返しになってんでしょうがよ。なんとかしてよ。
E しょうがないじゃん、出ちゃうもんはさーっ！
F うわ、宇宙人切れた。
G なんかも知らないけど、私がどうしても出ちゃうの！ 私のせいじゃないっ！
D 何言ってるの。出てくるのはあんたでしょ！
C ほらほら、たかこさん、そろそろ出番じゃない？

50
D

C あ。

C、上手に去る。

5 E (Dに) あの。

D はい？

E これ、ありがとうございます。

G 私の分は？

D えーと、ごめんなさい。

10 G えー。

F あのこれ、よかったら。

G いいの？

F はい。

15 G ありがとう！（飲んで）にがっ！

D 無糖ブラックですから。

F あのー。

D はい？

F 先生も、もしかしてさおりを起こした方がいいって？

D え？ いえいえまさか。

20 F でもこれ。

E ですよ。夢を続けさせようって時に、無糖ブラックってチョイスはどうでしょう？

D あ。でも、皆さんちよっとお疲れみたいなんで。

E お疲れ？

25 D なんか、ここんところ、眠くありません？

E 皆

暗転。暗闇からAの声。

A やめてやめて！ ぐふっ、ぐふふ。ぐふふふ。

30

暗闇で鈍い音がある。音と共にサスが点くと、机に座っているAと、Aの頭に便覧を突き刺しているBが見
つめ合っている。間。

B おはよ。

35 A 痛い…。

B 目が覚めた？

A よく分かんないけど、この強烈な痛みは現実だと思う。

B 現実かあ。それはよかった。

A ちかさん、ちよっとおたずねしますが。

40 B なんですしょう、さおりさん。

A ・・・ついさつきも：私を国語便覧で殴った？

かなり長い間。止まったまま見つめ合う二人。

45

B えっと、もう一回やり直していい？

A やり直す？

B じゃいきます。

A ちよっと…。

B はっ！

50

Bは再度国語便覧でAを殴ろうとする。Aはそれを真剣白刃取りの形で受ける。

A ちよつちよつちよーっと待った！

B ちゃんと頭で受けてよ。

5 A ちゃんとして何よ、ちゃんとして！

B 起こすところから始めないと。

A 何よ、「始めないと」って。だいたい私もう起きてるじゃん！

B あ、そっか。

10 B、我に返って殴るのをやめる。

B おはよ。

A …おはよ。

B う…。目が覚めた？

15 A だからさっきから覚めてるって。

B 現実かあ。それはよかった。

A ねえ、会話つなげてないんだけど…。

B なんですよう、さおりさん。

A だから会話が…。

20 B 新編国語便覧です。

A いや、見りゃ分かるって。

B うん。

A うんって…

B 国語辞典よりエッジが利いてたから。

25 A そんな情報も要らないし。

B そう。

A ちか、お願いだからしっかりして。

B はい。

A いい？ 私が聞いているのは、ついさっきも私のこと、それで殴ったかってこと。

30 B よだれだよ。

A どこに！？ 誰が！？ あ、さっきも「よだれだよ」って言われた気がする。どうなの？

B、いきなり土下座。

35 B ごめんなさい！

A …何？

B 私、アドリブきかないんです。

A アドリブ？

B あんまり同じセリフばかり繰り返してきたもんだから…

40 A セリフ？

B あ…。

A 何？ その「言っではならないことを！」みたいなアクションは？ 何？ なんなの？

B 頼むから何もきかないで。

A いや、聞くでしょ！ 聞かずにいられるはずないって。

45 B ……（いきなり上手に向かって大声で）たかこーっ！

上手からC登場。

A 何その巨大ロボを呼ぶみたいな叫びは？

50 B たかこ、早くこっち来て。

- 50 A C
先生も聞きたがって、退学届け書かされて、校長室に呼ばれて、お母さんが来て、とんでもない大事になつて、それで…、あ！ あははっ。
- 45 A C
え？ なんか出番早くない？
A 出番！？
C え？
A 今、出番って言ったよね。
C え、ちよつとさおり？
A どういうこと、出番って。
5 (Bに) どういう展開？
A あのね…。
B 展開って何？
10 C ちよつといい？ ちよつと状況整理させてね。(Bに) 話はどこまでいったの？
B 全然。
C 全然？
15 B 殴って起こした後から一歩も進んでない。
C は？ なんで？
B 覚えてるみたい。
C 何を？
B 夢の内容。
C はあつ！？
- 20 C、**呆然とAを見つめる。**
- 25 A C
…何？
C えつと…たかこ？
A たかこはあんただ！
C あ、ごめん。さおり。
A うん。
C ちかに国語便覧で殴られて起きた？
C え？ なんで知ってんの？
A え？ …どんな夢みたの？
30 A C
だから、夢の中でもちかに殴られて起きた？ え？ 夢の中で起きたつてのは変か。あれ、でも、さっきの「よだれだよ」もあつて…、それから…。
C ちかとけんかになった。
A そうそう！ で、そうだ、たかこがとめてくれた…、え？ だからなんで知ってんのよ？
C …そういうことか。
35 B C
そういうことなのー。
C で、予定通りいなくなつて、私を呼んだと。
B そう！ 私アドリブきかないから。
C だからエチュードちゃんとやつとけつて言ったんじゃん。
B …はい。
40 A C
エチュードって何？
C さおり。
A ねえ、エチュードって…
C エチュードはね！ …おちゆうど(落人)とは違います！
A …知ってます。
45 C A
よろしい。ねえ、さおり。さつき言った夢だけどさあ、もつと先の方まで覚えてる？
A え？ えーと、どうかな。
C ちかに殴られて起きて、けんかになつて、私がとめて…。
A あ！ たかこも夢の話を書きたがって、夢なんか見てないつて言つたらものすごい泣いて、先生が来て

何？

A あのねえ、宇宙人に助けられるんだって。あり得ないつつうの！

B あり得ない…。

C たしかにね。それで？

A それで…、超能力でなんかさかれて、あ、じゃなくて、なんかくすぐられたんだっけ？ で…、目が覚めた、のかな？

C だね！ 目が覚めたんだよね。よしよし。…全部覚えてるね？

B うん。

C どうしたの？

B さあ？

A さっきから二人で何言ってるの？ なんかあやしくない？

B ベベつに。

A ちらちら聞こえてた感じでいうときあ、二人で私のこと、なんかだましてる？

B ! だましてるって…。

C どういうこと？

A 要するに、なんかお芝居やってるんじゃないの？

C お芝居って何？

A ー、つまり、どつきりカメラ系の。

B どつきり？

A どっかにカメラ仕込んであるとか…、あ！

B 何！？

A 室長、これ、もしかして…

C もしかして？

A 文化祭の企画なんじゃないの？

B あのね、そうじゃなくて…。

C …さおり、するどい！

B え、たかこ？

A やっぱり！

C てか、ちかの演技力低すぎ。

B ええっ、ちよっと…。

C 臨機応変ってことがなんでできないかなあ、あんたは！

B そりゃそうだけさあ…。

C どうすんのよ、寝起きどつきりなんて、年がら年中居眠りしてるハダカデバネズミみたいなさおりじゃ

A なんか、新しい動物が出た…。

B ねえ、ちよっとさおり？

C 臨機応変！ 臨機応変！ 臨機応変！ 分からない？

B 臨機応変…、あ！ ああつ、そうだね！ (棒読み)ごめん、たかこ、私失敗しちゃって。

C そうだよ、せっかくのどつきりなのに。

A もう！ もしかして成功したら全校の前で上映されるとこだったの？

C そう！ おいしいでしょ。

A いい加減にしろよ！ これほとんどいじめじゃないの？

上手からDが登場。

45

D どうしたんですか、たかこさん？ そんなに泣いて…、あれ？

C あ、あのう…。

D ちかさんが残ってるってことは、早すぎた？

C いや、実は…。

50

B 先生、ちよっと予定が…。

D え？
A ちよつと！

B 何？

A まさかと思うけど…。

C いやー、あの一。

A 先生までぐるだつてこと？

D ぐる？

A 先生、私知ってるんですよ。

D え？ 知ってるって？ …知ってるの？

10 D、BCを見る。Bは必死にうなづきつつ夢を見ているポーズを繰り返す。Cは必死に首を振りつつ、カメラを撮っているポーズを繰り返す。Dの口が「どっち？」と動いて頭が混乱している表情。

A 白状してください！

15 D、またBCを見る。Bは必死に首を振る。Cは必死にうなづく。Dの口が「何を？」と動いてもものすごく迷っている表情。

A 先生も私をどつきりにはめようとしてたんですね！

20 D、またBCを見る。今度は二人とも必死にうなづく。D、ものすごくほっとする。

D そうなの！

A やっぱり。

D ごめんなさい。どうしてもどつきりをやりたいって…

D、BCを振り向く。BはCを、Cは自分を指さす。

D たかこさんが言うから。

30 Dの背後でBC小さくガッツポーズ。

A たしかにたかこは室長で先生のお気に入りかもしれないけど、やっていいことと悪いことがありません？

D ー、まあ、それはそう、かな？

A かな！？

35 D いえいえいえ、そうそのとおり。やってはいけないことでした。先生もつい悪乗りしてしまつて。ごめんなさいね。

A もう！

40 D 先生を長くやってるとね、文化祭も同じことの繰り返しでしょう？ たまには斬新な企画がないかなつてたかこさんと話し合っているうちにどつきりが出てきたのよ。

A 同じことの繰り返し…。

C ああつ！ あの、さおり、できればこのことはあんまり広めないでいてくれるとありがたいけどな。

A 別にいいけど…。

D そうそう、特に校長先生には秘密にしてくれる？

A いいですけど…、あれ？

BCDどきつとする。

D 何？

A 校長先生？

B 校長先生がどうかした？
A 夢でも校長先生が出てきた。
B あー、そうだったっけ？
A うん。

5
C それが？
A なんてそんな偉い人が出てくるんだろ。私、関係ないのに。

D …関係ないっていうのはだめですよ、さおりさん。学校にいる以上、全ての生徒と先生が…
A そういうことじゃないんです。だって、たしかに偉い人だって関係あるっていえばあるけど、だからって個人的な夢に出てくる？ どうよ、高校生の夢にほぼ100%菅直人は出てこない？

10
D え？
A なんて出てきたんだろ。

D …それは。
B なんてかって言うとは…。

15
C …夢だからよ！
A は？

C 普段関係ない人が出てくるってことが、まさに夢そのものじゃん。
B どういうこと？

20
C (Bをにらむ) あのだ、小学校時代の友達と高校の友達が同時に夢に出てくることってない？
A あるある！

C 確か、その友達同士は関係がないのに、お互いに話が通じてたりしない？
A そうそう。あれ、目が覚めてから不思議だよ。

C あれと同じじゃない。
A そうかな？

25
C 関係ないのに関係があるようになってるところってところが同じじゃん。
A あー、なるほどねー。

B D、ひそかにCに拍手。

30
A そうかー、夢だから校長先生が出てきたんだー。
B そうそう、夢だから。現実じゃあり得ないって。

上手から、Eが威張って登場。

35
E えー、神尾先生？
D …はい。

E あなたは良識あるベテラン教諭で、生徒からも先生方からも信頼されている方です。私ももちろん一目置いています。

D …恐れ入ります。

40
E そのあなたが、夢の内容を教えられないという理由でこの子に退学届けを書かせたと、この子は訴えてきているわけですが、その理解でよろしいですか。

D ……

E よろしいですか？

D かなりよろしくないです。

E は？

45
上手からFが小走りに登場。

F すみません、上手と下手間違えちゃって。
A お母さん。

50
F さおり！ あんたという子はなんてことを！

5 A なんてことをって…。
F さつき神尾先生からお電話があつて、大急ぎで来たのよ。
A どんな電話よ。
D あの、お母さんまだなんですよ。

5 A F は？
A …夢なの？
B あのね、さおり。
A これって夢なの？ ちか、私目が覚めたんじゃないの？
B まさか、さおりしっかりしてよ。
10 D そうよ、さおりさん、国語便覧のエッジの鋭さを覚えてるでしょ？

C、うわという反応。

15 A なんて便覧のこと知ってるの？
D あ。
E あの、ごめん、えっと、退学届けは？

C、あちゃーという反応。

20 A 書いてません。
F え？ 手紙は？
A 書いてないって。今回は。
E …どうやら今の物言いでは、さおりさん、夢を覚えているようですね。
F 覚えてる？

25 A どういうことなの？ 何をみんな慌てるの？ 校長先生が出てくるのは夢だから、だったよねえ。
E そうなの？
D はい。

30 A 聞いてないよ？
E お母さん。
F 何？

A 呼ばれてないのに、なんで来たの？
F 呼ばれてない？
D そうなんです。
F えー。

35 C (Aに) あのね、それは。
A これってさあ、夢だっていう証拠じゃないの？

間。

40 C さおり、ごめん。ほんつとに謝る。
A 何を？
C 実はまだカメラ回してる。てか回してた。
A え？
C それを…お願いしたのが、実は校長先生とお母さん！
45 A は？
E F ええっ？

BDがEFを横へひっぱっていき、こそこそと話をする。

50 C さおりも知ってるよね。うちの学校の先輩で土屋統吾郎というドラマ監督がいたのを。

A え？ あ、この前知ってびっくりした。「太陽にほえろ」とかいろいろすごい有名なドラマを作ってたんだよね。
 C そう。お二人はその土屋監督の下で、監督助手とカメラマンをしていたのよ！
 A ええっ？ そうなの？
 C ね？
 E …文化祭までは秘密にしておきたかったんですけど、誤解を解くためには仕方ありませんね。
 A うそ。
 C どうせ作るならプロっぽい画面にしたいと私がお願いしたら、快諾をいただいたの。
 A ほんと？
 E かわいい生徒のためなら。
 F テレビ屋の血が騒ぐぜ。
 A お母さん？
 C さらに、お二人はちよい役だったけれど、その頃の青春ドラマにも出ていたのよ。
 E スケ番その一。
 F スケ番その二。
 E おうおう、そこのお嬢さんよ。
 F 何をお高くとまってやがんだい！
 E なんだよ、その目は？
 F このカミソリをお見舞いされたいのかい！
 A これがお母さんの青春？ 昭和の香りだ！
 C 最後の決めゼリフはいつもこうだった。
 E ちくしょう！ かっこつけやがって！
 F こんど会ったらただじゃすまさねーからな！
 E F おぼえてやがれっ！
 A ザ・捨て台詞だ。
 C このお二人の技術と演技力を使わない手はない！ どつきりには気付かれましたけど、NGはNGでそれなりにおいしい。だから、ここまで撮り続けてもらって、出演してもらったの。
 A 話がむちゃくちゃな気がするけど。
 C (泣きながら) ごめん、さおり。さおりが夢と現実の区別がつかなくなるほど混乱するとは思わなかったの。私を許して！
 A …そっか。(EFFに) ほんと？
 E F ごめんなさい。
 A …もう！ みんなひどすぎ！
 B F ほっとした表情で口々に謝る。みんながなごんでいるところへ何気なく上手からGが登場。みんなが、凍り付く。
 G オマエ、大丈夫か？
 A あの…。
 G ハハハッ！
 A …ぜーったい夢だーっ！
 45 A、頭を抱えてうずくまる。間。
 G 何ガドウナッタ？
 B いいよもう、そのしゃべり方端折(はしよ)って。
 G は？ 何よ、みんな、そのコンパスの針でつつくような目は？
 C やっぱさあ。…問題はあんただったね。
 G え？ 私？
 50

- 5 B たかこの言う通り。なんで宇宙人出てくんのよ。ばれるの当たり前じゃん。
 G そんなこと言われたって…。
 C ちかは人のこと言えんの？
 B は？
 5 C アドリブきかなかったのは誰よ。
 B それは…だっていきなりだし。それ言われたら私不利じゃん。
 C 不利？
 B だって一番手だし、どうやって対処しろっての？
 C それはそうだけど。
 10 B ハードル高すぎるって。
 C でも、かなり私がんばるとかしたでしょ。
 B まあ、さすが室長だったけどね。やっぱ頭いいね。
 C 否定はしない。
 D どうか。
 15 C え？
 D ものすごい嘘つきですね。
 C …おいっ！ 先生のこともフォローしたじゃん。
 D そうでしたっけ？
 C それを「嘘つき」の一言で切って捨てるかなあ。
 20 A …内輪もめはそのへんにしてくれる？
 C D はい。

間。 BとGは互いを見つめ合ってばつが悪そうにしている。

- 25 A で？
 B とうとうばれちゃったねー。
 C すべての努力は水の泡。
 A 努力？
 30 C なんとか夢なんだったことがばれないように頑張ったんだけどね。
 B ついに消える時が来たかあ。
 A 消えるって？
 D 私たちはあなたの夢の登場人物です。
 A そうなんだ。
 E 夢だとはっきり分かった以上、消えなくてはならないのです。
 35 A 夢だと…はつきり分かった…。
 E そう、これは夢です。
 F ずうっと繰り返してきた夢。
 A 繰り返ししてきた？
 40 B だから、ループしてたってこと。
 A ループ？
 C 夢の頭と終わりがつながっちゃって、ぐるぐるぐるぐる何度も何度も。
 A そっか。ちかに殴られて元に戻ってってことね。
 B そう。
 A どのくらい繰り返してたの？
 45 D さあ。数えきれないくらい？
 A そうなのかあ。…で？ これもそのうち繰り返すの？
 E いや、どういうわけだか、そのループが途切れたのです。
 F さおりが突然前の夢を覚えていたから。
 D 目覚める時が来たせいかしら。
 50 A 目覚める時…。

C で、とうとうばれちゃったってわけ。
 A ばれちゃったって…、てことは、ばれないようにみんながずっとお芝居してたってこと？
 B そういうこと。
 C アドリブきかないけど。
 B 悪かったな。
 5 A え？ じゃ何？ これが夢ってことは…私はずうっと夢の中にいるってこと？ そんなに長いこと？
 E その通り。
 A どのくらい？
 E それは分かりません。
 10 A 分からない？ なんで？
 F 「邯鄲（かんたん）の夢」って知ってる？
 A 難しくない夢ってこと？
 F その簡単じゃないの。邯鄲。中国の地名。昔、ある若者が食事ができあがるまでのほんのわずかな時間
 15 E 到自己的の人生の全てを夢見てしまったという話。そのくらい人生はあつけないという例えよ。
 A だから、夢の中で長い時間だと感じていても、現実ではわずかな時間かもしれないし、逆もまたあり得
 るということですよ。
 A ふうん。
 E どのくらい経ったのかは、あなたが本当に目覚めたときに分かるでしょう。
 A 本当に目覚めたときに。
 20 E そのとき、私たちは皆消えてしまっていますけれどね。
 A でも私、校長先生とこんなふうにしたこと、絶対ない気がする。なんで夢に出てきてんの？
 E それはむしろ私が聞きたいですね。
 F 夢の登場人物を決めるのは本人だから。
 A え？ 本人って。
 25 C さおり。
 A 私が？ 決めたの？ そうなの？

皆うなづく。A、Gを見つめる。Gは紙飛行機を折って飛ばして遊んでいる。

30 A あれも？
 E うん。
 A えー？ （Gに近づいて）あんた、ほんとに誰？
 G ワレワレハ宇宙人ダ。
 35 A 一人じゃん、今。
 G しょっぱなはこれでいかないと、調子が出ないんだって。
 A あ、そう。
 G ま、とにかく宇宙人ってことはたしか。ちゃきちゃきの宇宙人。
 A ちゃきちゃき？ KY星だっけ。
 G ハハハッ。
 40 A なぜ笑う？ ほんとに「空気読めない」星人だな。
 G いやいや、空気は読めないでしょう、字書いてないし、第一見えないし。
 A は？ 何言ってるの。KYは「空気読めない」の略でしょ。
 G そうなの？
 A ちよっと、今更何言ってるの？ ずうっと前の流行り言葉じゃん。
 45 G へえ、知らなかった。
 A じゃ、あんたの言うKYって何？
 G ー？
 B 「こうなりややくそく？」（以下、KとYに合わせて、Gがいちいちポーズ）
 A どんな星だ？
 50 C 「カバを焼く？」

- は？
- 「キョロちゃんよぼよぼ？」
- 「口から湯婆婆（ゆばーば）？」
- 「肩胛骨（けんこうこつ）がやばい？」
- みんなして何ふざけてんの？ 結局、何？
- たぶん意味はある。
- たぶん？ じゃ、今は分かんないの？ 正体不明ってこと？
- まあね。
- でも、宇宙人だけじゃないんですよ。
- 何が？
- みんな同じだったってこと。
- だから何が？
- 正体不明なの、私たちみんな。自分でもほんとのところは分からない。
- お母さん、何言ってるの？
- 我々にこの役を振ったのは、さおりさん、あなたよ。私たちの正体はあなたしか知らない。
- 正体？ 正体って…、は？
- 私たちはそろそろ消える。
- 消える前に正体が知りたい。
- いったい、私は何なのか？
- 消える？ 知りたいって？
- さおりは今、夢の中でこれが夢だと分かっている。
- だから、この夢はもうじき破れるわ。
- 破れる…。
- というか、孵（かえ）ると言った方がいいでしょう。
- かえる？
- ねえ。
- ん？
- 教えて。ちかかってどんな子？
- いや、ちはちかだし。
- たかこって？
- 神尾先生って？
- いや、だから、本人からそんなこと聞かれても。
- 本人じゃないんです。
- 夢の中で、あなたが私たちを作った。私はどんなお母さんなの？
- いや、あらためて聞かれても…。
- 私は？
- あんたは聞くな！
- 教えて。
- え？ 言うの？ マジで？
- うん。
- だから、高校入って初めてできた友達で親友だし、室長でしっかりしていろいろ助けてくれる頼れる子だし、担任で、えっとちよつと厳しいけどちゃんと見ててくれるし、えっと、校長先生は校長先生、お母さんはお母さん。それで、…意味不明。
- 親友？ （便覧を渡す）
- （受け取って） うん。
- 助けてくれる？ （ハンカチを渡す）
- （受け取って） うん。
- ちゃんと見ててくれる？ （チュッパチャプスを渡す）
- （受け取って） はい。
- ほんとに？ （手紙を渡す）

- 5 A (受け取って) え?
G 意味不明? (紙飛行機を渡す)
A (受け取って紙飛行機を開き)・・・
皆 ほんとに?

照明やや暗くなる。A、ゆっくりと眠くなっていく。そしてぱったりと倒れる。ゆっくりと暗転する。
ME。溶明。以下、BGMの中で無言劇が展開する。

- 10 ①新入学の時期。AとBの出会い。2人ともスカートが長い。机にいるAに声をかけてくれるB。ほかに3人の生徒がいる集団に迎えられるシーン。
②この5人で弁当を食べる。人のおかずを指さし笑うA。トイレに一緒に行くと、すれ違った子の悪口を言いつけるA。他の4人困った顔をする。
③5人とは別の2人と談笑しているA。Bが呼んでくれるが、Aは知らん顔している。
④授業のシーン。ある子が当てられ間違った答えを言うと、おかしそうに笑うA。続いて手を挙げ発言し、Dに褒められ、得意げなA。居眠りをしていてBが注意され、それを見てAが笑う。
⑤見かねたBがAに注意する。ふてくされて、国語便覧をBに投げつけるA。それがBの頭にあたる。
⑤Cが登校してくる。Bを助け起こし、ハンカチを出してBの頭に当てて介抱する。Aに謝るように言うが、Aは謝れない。Dがやってきて事情を聞く。CとBが状況を説明しようとする。そこへAが割り込んでいき、BCが悪いと泣き叫び、扱いに困ったDは双方にあめを渡して注意して終わる。してやっつかりのA。
⑦BCは手紙を書く。
⑧その手紙がEの手元にある。Dが呼び出され、Dは困った顔をする。Fが血相を変えて飛んできて、興奮し、手紙を引き裂く。
⑨DがABCに話をしている。またあめを渡すD。
⑩クラスが大勢いる中に登校してくるA。皆に「おはよう」と言うが、誰も返してくれない。1人が背中をぼんと叩く。Aは声をかけてくれたかと思って微笑んで振り向く。背中に「宇宙人」という紙が張ってある。誰も目を合わせてくれないので、また振り返り、背中の人に気付くA。紙をとって、張り紙を見つめるA。その背中に周囲の目がつきささる。
⑪教室から逃げ出して部屋にこもるA。部屋の外からFがドアを叩いて呼ぶがうすくまって返事をしない。やがて全てから自分を遮断して、眠りに入るA。Fがドアをこじ開けて入ってきて、ゆずぶっても、うるさそうにわずかな反応をするだけで、夢の中に逃避する。

暗転。溶明。机に座ったAの頭にBが立っている。

- 35 B どんな夢、見たの?

A、恐怖に顔をひきつらせて、声のない叫びをあげて泣く。Bにしがみついてふるえ続ける。

- 40 B 怖い夢だったんだね。

- A 夢だよね、あんなの夢だ、夢だ。あんなの要らない。あんな私、要らない…。

BがAの背中をぼんぼんと叩き、何かを知らせる。Aが顔を上げると、上手からGが登場してきている。AがGを見つめる。

- 45 G (KとYのポーズ) キット ヤリナオセル。

ME。(例えば『アメイジング・グレイス』ゆっくりと左右から2人の周りに全ての登場人物たちが集まってきて、以下のセリフをいいながら2人を包むようにして重なり合う。全体が大きな卵のように見える。

- 50 B 夢。

C 夢とは人間の願望を満たすためのものである。
D フロイト。
E 夢。

5 F 夢とは無意識のイメージを表すものである。
B ユング。
C 夢を見る。

D 夢が醒める。
E 夢が孵(かえ)る。
E 以外 孵る？
10 E 夢の卵が孵る。
全 夢の卵。

B 孵らない。
C 孵ります。
D 孵る。
15 E 孵るとき。
F 孵れば。

B 一段欠けた六段梯子(ばしこ)。
全 夢の卵の固い殻。
20 B 孵らない。
C 孵ります。
D 孵る。

E 孵るとき。
F 孵れば。(少しの間)
全 孵れ！

25 殻が剥がれ落ちるように、登場人物たちは消えていく。または、剥がれたかけらのように周囲に倒れる。後に胎児のようにならずに生まれたAだけがいる。Aがゆっくりと立ち上がる。Aの何かを恐れているような、立ち向かおうとするような、泣いているような、笑っているような顔にライトが強くなりつつ、MEが高まって幕。

30 参考 柳家さん喬「天狗裁き」(古典落語) 引用 NHKラジオ「ラジオ体操」・土屋統吾郎履歴